

火守りトピックス

No.55 2月の出来事

熱闘！消防本部対抗フットサル大会！

2月9日（月）に岩手県消防本部対抗フットサル大会（FDカップ）が花巻市総合体育館で開催されました。各地区消防本部の精鋭が集まり、真冬の寒さを蹴り飛ばす熱闘が行われました。当消防本部からは13名の精鋭が集まり、事前練習も行い大会に臨みました。

結果は予選リーグが行われ、その後の順位決定戦に進出し、練習通



りのチームプレイで見事1勝をあげることができました。初出場でしたが職場内や他の消防本部の職員との絆を深めることが出来ました。冬の体力練成という意味でも来年も是非参加したいと思います。

開催、応急手当普及員講習会！

遠野消防署で3日間に渡り、応急手当普及員講習会が行われ、市民6名が受講し認定を受けました。講習内容は救命処置に加え、教える立場としての教育を受け、みなさん「人前で話すのが難しい」といった感想を述べていました。

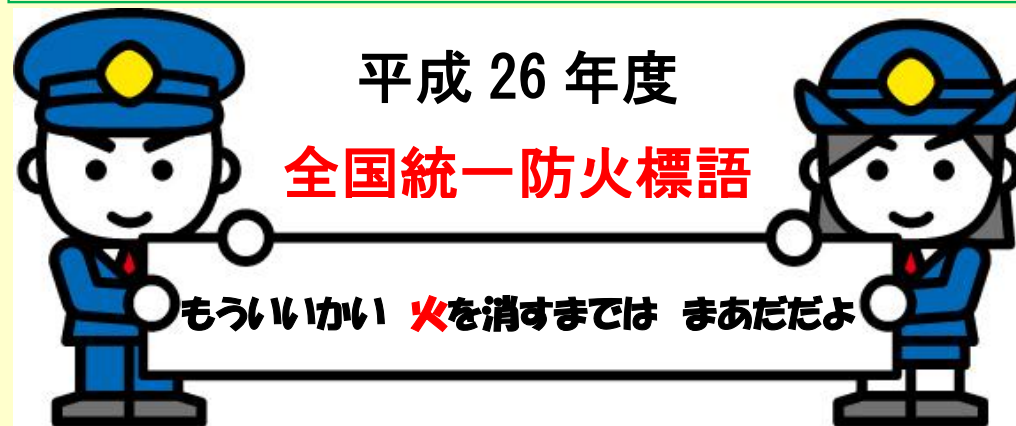
応急手当普及員は現在まで36名が認定され、会社や学校、地域で行われる救命講習会で活躍しています。また、大災害のときに地域のリーダー的立場となって応急手当、救命処置に携わることが期待されています。



家族の笑顔を守る『救命の花』

2月13日（金）に岩手県消防職員意見発表会が盛岡劇場メインホールを会場に開催されました。当消防本部からは宮守出張所の小田島洋平消防士が出席、県内12消防本部から各1名の代表者が集まり、日頃の消防業務に対する提言を述べました。

小田島消防士は実際の救急現場での体験を元に、中学高校における救命講習の必要性を訴え、努力賞を受賞しました。いざという時、命を救う行動ができるようになるため、あなたも救命講習を受けてみませんか。



作成：遠野市消防本部遠野消防署宮守出張所